

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・・ (ス-①～⑨)
事業所自己評価・・・・・・・・・・ (事-①～⑨)

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・ (地①-1～3)
外部評価（地域かかわりシート②）・・・・ (地②-1～6)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	6名
-------------------	------	----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	1人	2人	2人	6人

前回の改善計画

- 利用開始月のカンファレンスにて、24時間シートの分析を行い、ケアに繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 24時間シートの活用はできていたが、カンファレンスでの分析ができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?			4人	2人	6人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができますか?			5人	1人	6人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	1人	4人	1人		6人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?			3人	2人	6人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 24時間シートの活用。1週間記入後に確認を行い、支援すべきことを職員間で情報共有できるよう個人別申し送りに記入している。
- 挨拶、声掛け。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 事前情報がおりてこないのでどうゆう介助、介護をして良いか分からず。
- 利用開始前のミーティングと情報共有。ニーズや必要としている支援について共有できていない。
- 本人様の必要とした支援ができない。
- 利用開始前のミーティング、情報共有。いつも後手後手になっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 利用前のミーティングを行い、かつ24時間シートの活用、カンファレンスでの分析を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月～令和5年12月
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	2人	4人	人	6人

前回の改善計画

- ・生活記録に小さな気づきでも変化があれば記載する。
- ・ケアプランに沿ったケアを行い、利用者様のニーズのしっかりと寄り添えるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・小さな気づきに気づけていない事がある。
- ・生活記録への記載方法が、タブレット打ち込みになり慣れておらず記載できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		2人	2人	2人	6人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		3人	2人	1人	6人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？			5人	1人	6人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		2人	3人	1人	6人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・本人様にいつもと違うことがあればメモをとり、申し送りをしている。
- ・モニタリングで変更したほうがいい内容は変えている。
- ・利用者様についての話し合いや、情報共有は少しづつできていると思う。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・プラン内容は把握しているが、ざっくりしているので「今月はこうしていこう」となりにくい。
- ・担当利用者様のプランしか把握できていない。
- ・会話することが少ない為、どうしたいかなど目標が分からぬ。
- ・本人様の目標、当面の目標等が把握できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者様としっかりと関わる事により、生活記録を細かく記載し可能な範囲で利用者様の「～したい」の実現に向け支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月～令和5年12月
3．日常生活の支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	3人	3人	人	6人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き個別申し送りを各自がしっかりと確認し、ケアに反映していけるようにする。 ・フェイスシートやアセスメント表などや日常の会話から、利用者様の自宅での生活を発掘して、ケアに繋げることが出来る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の申し送りの際個別申し送りを確認し、ケアに反映できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？				6人	6人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	1人	5人			6人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならぬい声をチームで言語化できていますか？		4人	1人	1人	6人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1人	2人	2人	1人	6人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか？	1人	3人	1人	1人	6人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・少しの変化で体調を崩されることがあるので注意している。 ・本人様のペースに合わせて介助をしている。 ・個別申し送りの確認。 ・事前情報がなくても、できること・できないことを会話や介助に入り試している。 ・統一したチームケアができるよう申し送りしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・関りがあまりない方の変化に気付きにくい。 ・自宅での「以前の暮らし方」を10個以上把握できていない。 ・ミーティングでの言語化、共有ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様との会話や日常の会話から利用者様の自宅での生活を深堀して職員間で共有しケアに繋げる事ができるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月～令和5年12月
4．地域での暮らしの支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	2人	人	4人	6人

前回の改善計画	・地域資源について管理者が説明をするだけでなく、各職員も情報収集を行い、活用ができるものは提案することができる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域資源についての説明が全ておらず、必要な地域資源の情報収集ができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		2人	3人	1人	6人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		3人		3人	6人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		2人	3人	1人	6人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？			1人	5人	6人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・本人様の話を聞き、どんな環境が安心できるか考える。 ・生活スタイルは出来る限り守っている。 ・家族様と情報共有できる連絡ノートを活用し、自宅での様子を確認。 ・連絡を取るときに様子確認。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・事前情報が少なく、どんな人が来所しないと分からない。 ・本人様に必要な民生委員や地域資源の把握ができていない。 ・事業所が接していない時間の様子を聞き取りできていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様やご家族様とコミュニケーションを取り自宅での生活や事業所外での生活を確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月～令和5年12月
5．多機能性ある柔軟な支援	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	2人	3人	1人	6人

前回の改善計画

- ・他事業所との連携をする中でしっかりと情報共有を行い、職員へ周知をすることができる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・他事業所と連携を取る事が少なかった。
- ・職員個人個人での連携・共有はできていたが、全体としての共有がなかなかできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		1人	2人	3人	6人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1人	3人	2人		6人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	1人	1人	4人		6人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？		4人	2人		6人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・個人個人での連携、共有はできている。
- ・状態に合わせて対応はできている。
- ・何か変化に気付ければ申し送りをして対応を決めている。
- ・土曜日の一時帰宅を除き、ニーズに応じた利用を提供できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・全体への共有がなかなかできていない。
- ・本人様の変化に気付けていないことがある。
- ・地域資源の活用。
- ・土曜日に夜勤者不在の為、一時帰宅してもらっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・民生委員様や地域包括支援センター様とも連携を密にし、適切な地域資源が活用できるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月～令和5年12月
6. 連携・協働	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	1人	5人	6人

前回の改善計画

- 外部研修に参加することにより、職員単位での情報交換の機会を設ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 時間が取れず、外部研修に参加することができない職員が多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？			1人	5人	6人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				6人	6人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			2人	4人	6人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1人		5人	6人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 外部のOTやNsと利用者様の情報共有はできている。
- 町内清掃の参加。
- 地域行事で駐車場までだが、子供が訪れた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域との関りがない。
- サービス機関との会議に参加できていない。
- 外部研修の参加。
- 地域のイベントに参加できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 関係事業者と各職員がしっかりとコミュニケーションを取り職員間で共有した上でケアに繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月～令和5年12月
7. 運営	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	3人	1人	2人	6人

前回の改善計画

- ・地域の方への挨拶やコミュニケーションは継続し、事業所の雰囲気を知っていただく。
- ・ご家族様からなんでも話してもらえ、ご意見を頂けるような関係の構築を目指す。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域の方への挨拶は積極的に出来ている。
- ・ご家族様が話しあしているが、職員間での共有ができていない事があるのではないかと思われる事があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言っていますか？		2人	3人	1人	6人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		3人	3人		6人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1人	2人		3人	6人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？			1人	5人	6人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族様来所時にお話するようにしている。
- ・家族様から要望あれば申し送りしている。
- ・地域の方への挨拶。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・一職員として意見が言えない。
- ・地域と協働した取り組み。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・地域住民への挨拶や会話を継続する事により職員を知っていただく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月～令和5年12月
8．質を向上するための取組み	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	1人	1人	4人	6人

前回の改善計画

- 外部研修へ自ら進んで参加を促し、知識の吸収することができる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 外部研修の情報が無く参加することができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		5人	1人		6人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		1人	1人	4人	6人
③	地域連絡会に参加していますか		1人		5人	6人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		3人	2人	1人	6人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 職場内での研修参加。
- ヒヤリハット・事故報告書を出し、対策を考えること。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- スキルアップについての情報収集。
- 外部研修受講。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 個々のスキルアップの為の外部研修の情報を掲示し、参加しやすい環境作りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年11月～令和5年12月
9. 人権・プライバシー	メンバー	6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	2人	4人	1人	人	6人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 虐待に繋がるような声掛け、ケアをしないよう職員同士で確認し合いながらケアにあたる。 ご利用者様の生活のリズムに合わせケアを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の生活リズムに合わせたケアをする事ができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	6人				6人
②	虐待は行われていない	5人	1人			6人
③	プライバシーが守られている	3人	3人			6人
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2人	3人	1人	6人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1人	4人	1人		6人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束をしていない。個人情報を話さないようにしている。 職員に利用者様のことで何かを伝える際、悟られないよう小声で話しをしたり場所を変えている。 オムツ交換や更衣介助をする時はカーテンを必ず閉めている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度を活用できていない。 職員同士が確認し合いながらできているか分からない。 外部の方と関係ない個人情報が事務室にあるが、外部の方がファイルを取りに入られることがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> スピーチロック等がないように、各職員が心に余裕を持ち利用者様に接する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ヨシケンコーポレーション	代表者	代表取締役 河本 英樹	法人・ 事業所の特徴	グループホームいしい・デイサービスいしい 小規模多機能ホームいしい・住宅型有料老人ホームいしい 小規模多機能ホームいしい和泉・グループホームいしい和泉 法人理念：「3つの心」初心を忘れない・素直な心・思いやりの心 小規模多機能ホームいしい理念： なじみの生活をいつまでも。ともに出来る事を支え合い歩みます。					
事業所名	小規模多機能ホーム いしい	管理者	宇都宮 孝文							

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	2人	人	人	1人	3人	人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・改善計画が着実に実施できるよう定期的に確認を行う。	・コロナ禍により出来ないものもあったが、事業所をよくしていこう。という気持ちは全職員あり、今後も継続していきたい。	・コロナも5類となり、今後いろいろな活動を行っていくと思います。事業所を良くしていきたいという気持ちを全職員さんが持たれているのは良いことだと思います。 ・職員さんが良くしていきたいという気持ちはとてもいい事だと思います。1つ1つ取組みを継続していって下さい。今後の取組みを期待しています。 ・改善の確認を定期的に行えている。	・半年には一度、改善計画が実施できているか点検を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	・玄関まわりホーム内の清潔を保ち、ご利用者様やご家族・地域の方が入りやすい雰囲気つくりに努める。	・秋など葉が落ちる季節はなかなか難しかったが、全体としては園芸療法として花壇に花を植えたり、玄関などにも季節の物を置いたりできていた。	・玄関に花があると明るくなりますが、園芸療法は利用者様にとって気分転換やあらゆる効果が期待できると思います。ぜひ続けて下さい。 ・テラスの畑に野菜が育っており園芸をされているのがわかりました。陽当たりがいいスペースなので利用者さんと外気浴もかねて療法を継続されるのはいい事だと思います。	・玄関や事業所内を清潔に保つとともに季節感のある飾りなどを用いて四季を感じられる環境づくりに努める。

			<ul style="list-style-type: none"> 施設に入りやすい雰囲気である。 	
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事の情報収集を継続して行う。 地域サロンにも継続して参加。会場に居られる方々に積極的に声をかけて事業所の存在を知つていただく。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でサロンを含めた行事に参加できず、地域との関りが持てなかつたが、通りすがりに挨拶をするなど関りを持とうとする努力はできたと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後はまた参加され関りを大事にして下さい。 5類になり地域行事も開催されています。利用者さんと一緒に参加が増えたらいいと思います。 コロナがあり仕方ないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々への挨拶は継続し、事業所の職員の顔を知つていただけるように努める。 サロン等に参加できる状況になつたら積極的に参加をする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ご家族様との日々の会話からご利用者様の日々の生活や地域での様子を聞けるような関係作りに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> お話をする中で昔の話や日々の生活をしることが少しずつできてきてている。今後も継続してご家族様と良い関係づくりができるよう努めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族様やその方を支えている方との関りを積極的に持つ事で、新たな情報が得られると思います。 家族といい関係が作れていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続きご家族様との日々の会話からご利用者様の日々の生活や地域での様子を聞けるような関係作りに努める。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ご家族に事業所の運営状況を知つていただくよう参加の声掛けを行う。 会議の内容を毎回変えて行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前にご家族様にお声掛けさせて頂き、参加して頂く事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族様に参加頂けるのは良いことだと思います。 今年度の運営推進会議に参加できていなかつたので参加させて頂きたいと思います。 コロナで文章開催が多かつたのでわからないが、通常の時は声掛けされていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議を通して事業所の雰囲気を知つていただけるように努める。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 風水害への訓練も積極的に行い、いざという備えをしっかりと行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 内川が氾濫したという想定で垂直避難を行つた。 	<ul style="list-style-type: none"> 普段（平時の時）からの訓練が大事に思います。 訓練も定期的に行っておりいいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難用具等も活用した実用的な訓練を行えるように努める。